



10月 ゆりぐみだより

社会福祉法人 尚徳福祉会
おぐら保育園

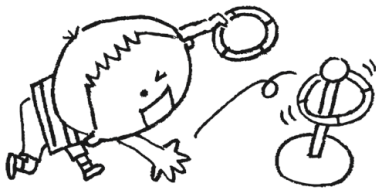
セミの声が消え、トンボが飛び交い秋の気配が感じられるこの頃。子どもたちは運動会にむけて体を思いっきり動かし、友達同士刺激を受け合って、自分の力をいっぱい出して頑張っています。かっこいい姿をお父さんお母さんに見てもらいたいと楽しみにしています。当日は私たちも一緒になってワクワク張り切って盛り上げていきたいと思います。



秋まつり

14日に秋まつりがありました。先生たちがすくいどり、輪投げ、ボールなげ、くじ、ボーリングなどのお店屋さんになりました。「どこから行こうかな?」と、スタンプカードを手にしてそれぞれ好きなところから回りました。くじはいろいろな景品があり、ドキドキしながら引き、「〇〇が当たった〜」と、大興奮でした。

15日にはお店屋さんになってお客さんを呼び込んで



盛り上がりました。部屋に戻っても秋祭りの話で持ち切りでした。

ホッピング大好き

大人気のホッピング。足にあざを作りながらも何回も練習していました。3台しかないのもいつも順番待ちの列ができていました。だんだんとコツをつかみ、一人、二人と乗れる子が増え、高くジャンプできるようになってきました。



た。40回飛べたよ〜、60回飛べた〜と続々記録更新中。運動会の競技の中にも取り入れていこうと思っています。子どもって覚えるのが早いですね。

運動会総練習での出来事



移動動物園

園庭に移動動物園がやってきました。ポニーに乗せてもらってとっても嬉しそうなゆり組さん。うさぎ、ひよこを膝に乗せて「かわいい〜」「ふわふわ〜」とその可愛さに癒されていました。持ってきた野菜を差し出し、食べてくれると笑顔いっぱいでした。なぜかアヒルのことをアフラックと呼んでいました。思う存分、触れ合うことができましたが、終わりの



声をかけると、まだ一緒にいたい〜という声があちこちから聞かれました。最後は動物さんにも「ありがとう」とお礼を言っていました。